

1. 調査概要

- 調査対象 直接来館者、WEB アンケート
- 調査場所・時間 本館及び 5 分館の開館時間、インターネット上で回答収集
- 調査期間 令和8年 3 月 1 日(土曜日)～3 月29日(日曜日)※WEB は 3 月 31 日(火曜日まで)
- 回収数 紙737枚 WEB 215件 合計952件
(前年は紙・WEB 合わせて607件)
※複数回答のため、一部で回答の合計数が以上となっている設問あり
- 配布数 1000枚
- 回収率 95. 2%(自宅記入・WEB 回答をお願いした分あり、WEB は HP からの回答もあり)

・コメント内で比較する前回調査は令和6年度図書館アンケートを使用。

令和7年度数値の後カッコ内に、令和6年度数値との差をプラス(+)、マイナス(▲)で記載。

・図表内の割合を示す数値は、設問によって百分率(%)で小数点以下第一位を四捨五入。

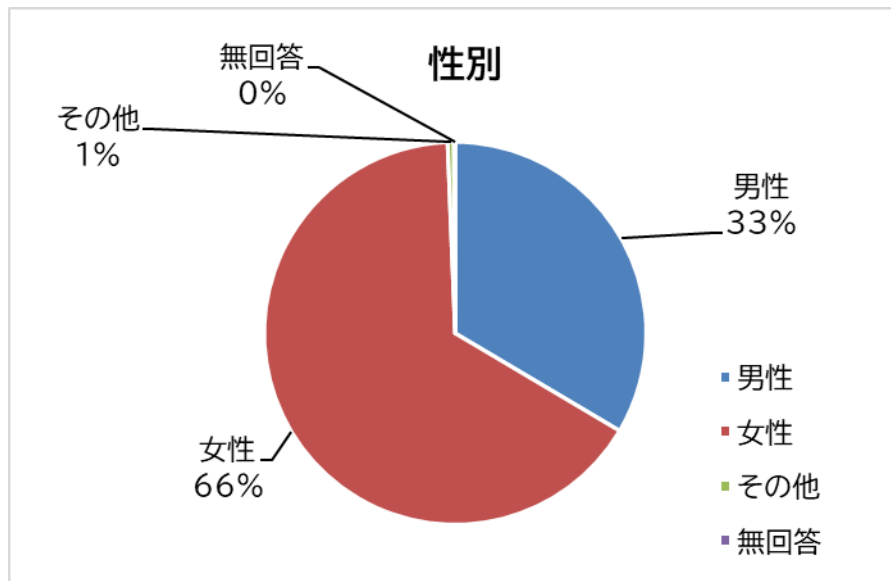
そのため合計値は必ずしも 100 になりません。

・複数回答可の項目(Q. 8～13)の合計は 100 にはなりません。

調査結果の詳細

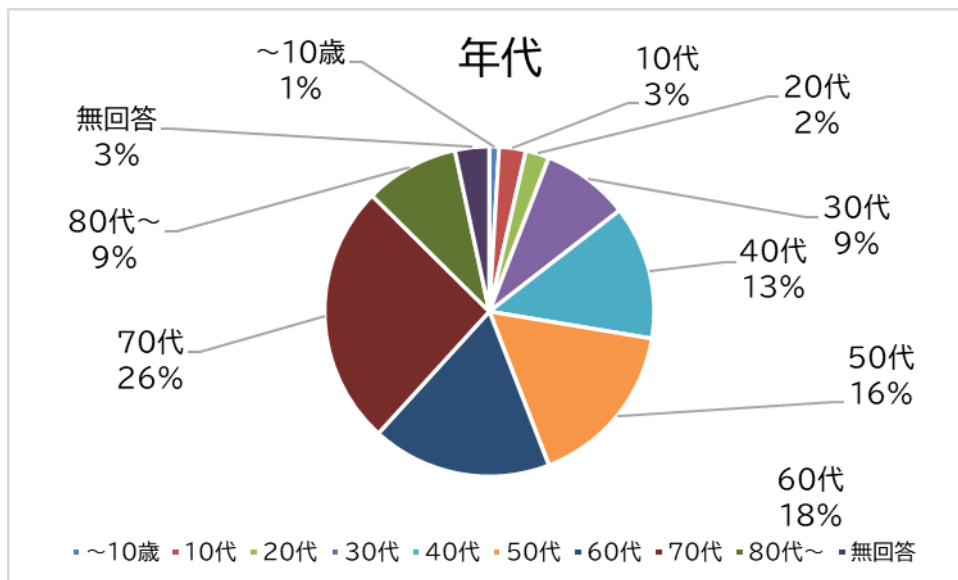
回答者属性項目

- Q.1 性別・年代をお答えください
- 性別



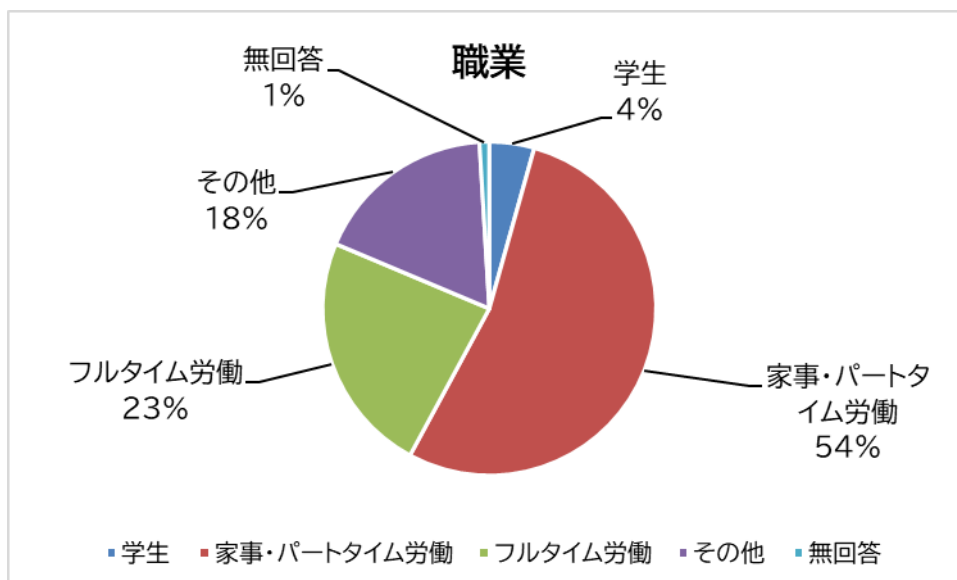
男性	女性	その他	無回答
319	627	5	1

- 年代



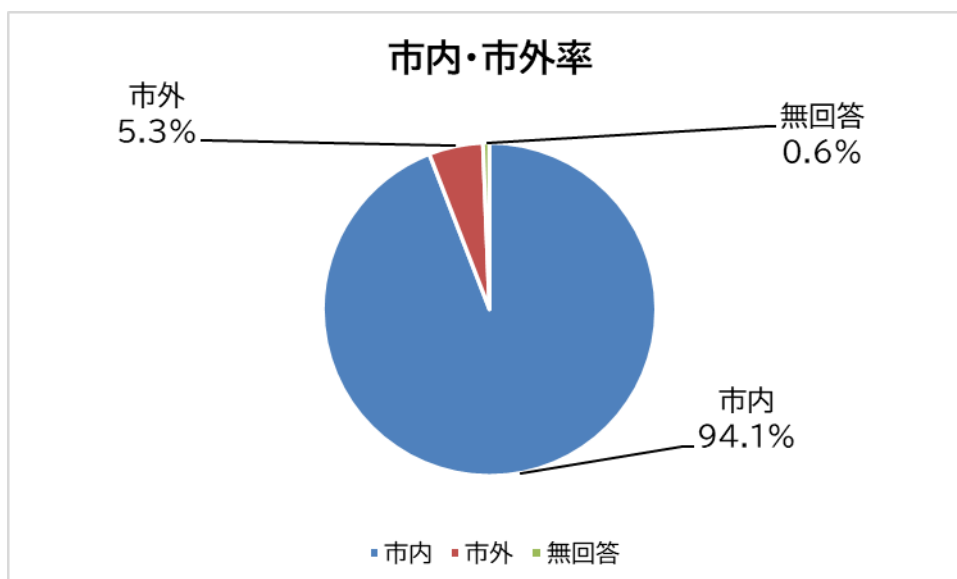
~10歳	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代~	無回答
9	25	22	82	125	157	168	244	88	32

● Q.2 ご職業をお答えください



学生	家事・パートタイム労働	フルタイム労働	その他	無回答
41	505	221	167	9

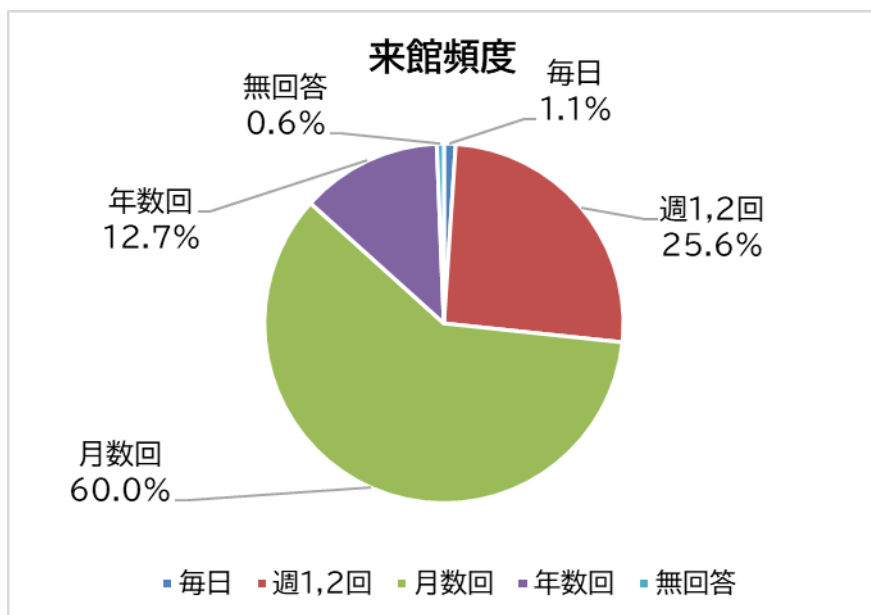
● Q.3 お住まいはどちらですか？



市内	市外	無回答
896	50	6

● Q.4 図書館をどのくらい利用しますか？

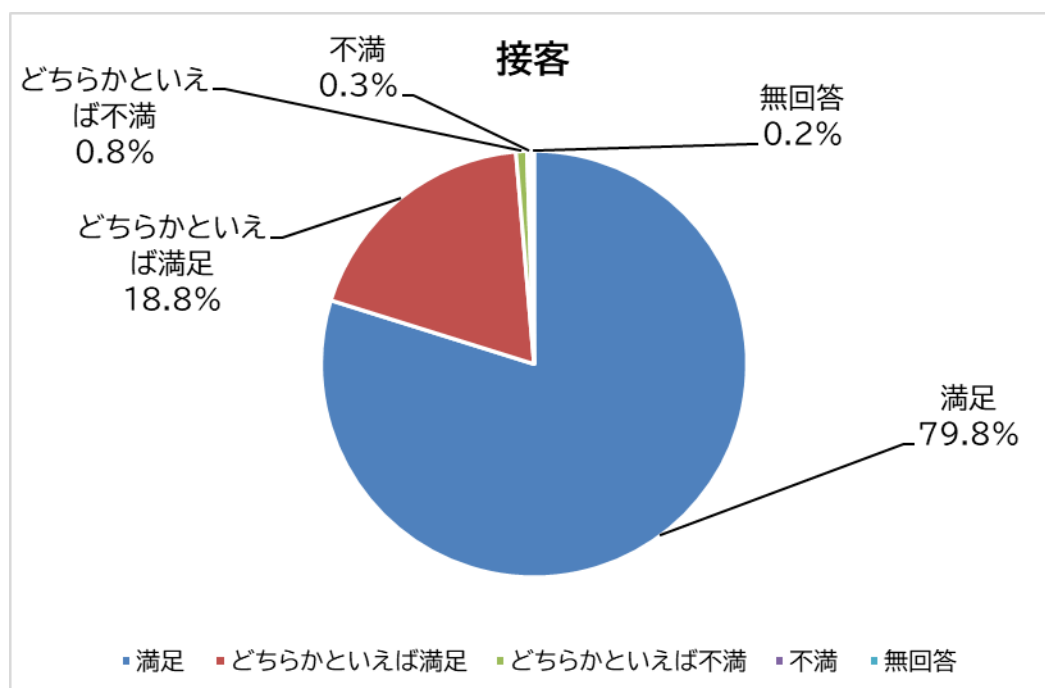
利用頻度は毎日が1%(±0)、週1,2回が26%(▲0.4)、月数回が60%(▲4)、年数回が12.7%(+4.7)。
本館工事が影響で頻度減少した方が多かったか。



毎日	週1,2回	月数回	年数回	無回答
10	244	571	121	6

● Q.5 スタッフの接客はいかがでしたか？

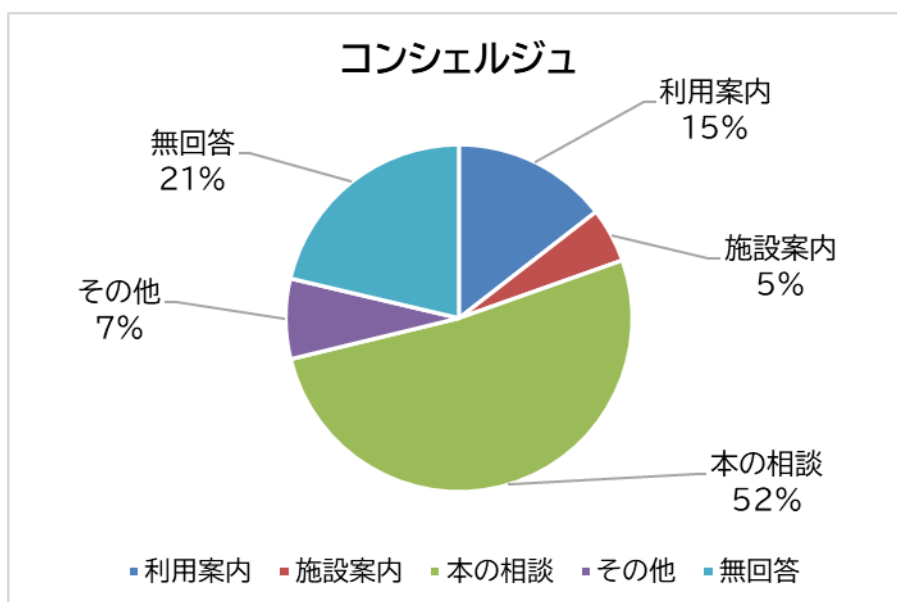
接客は「満足」「どちらかといえば満足」合わせて約99%(±0)と非常に高い評価を継続。



満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	無回答
760	179	8	3	2

● Q.6 本館のお客様係(コンシェルジュ)に聞きたいことについて

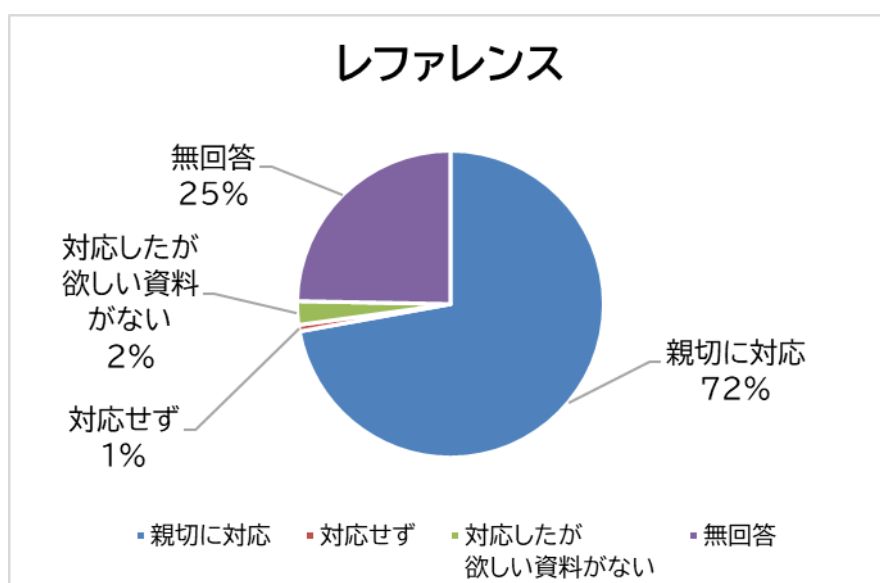
本の相談が 52%(+9)、利用案内 15%(▲1)、施設案内 5%(+1)と、本の相談が増加へ。



利用案内	施設案内	本の相談	その他	無回答
134	47	477	69	197

● Q.7 レファレンス(本の調べものや相談)について

無回答が25%(±0)。「親切に対応」は72%(±0)と変わらず。[回答者の内 95%(▲2)]。
レファレンスサービス利用者からは引き続き十分な評価を受けている。未利用者へのアプローチが課題。

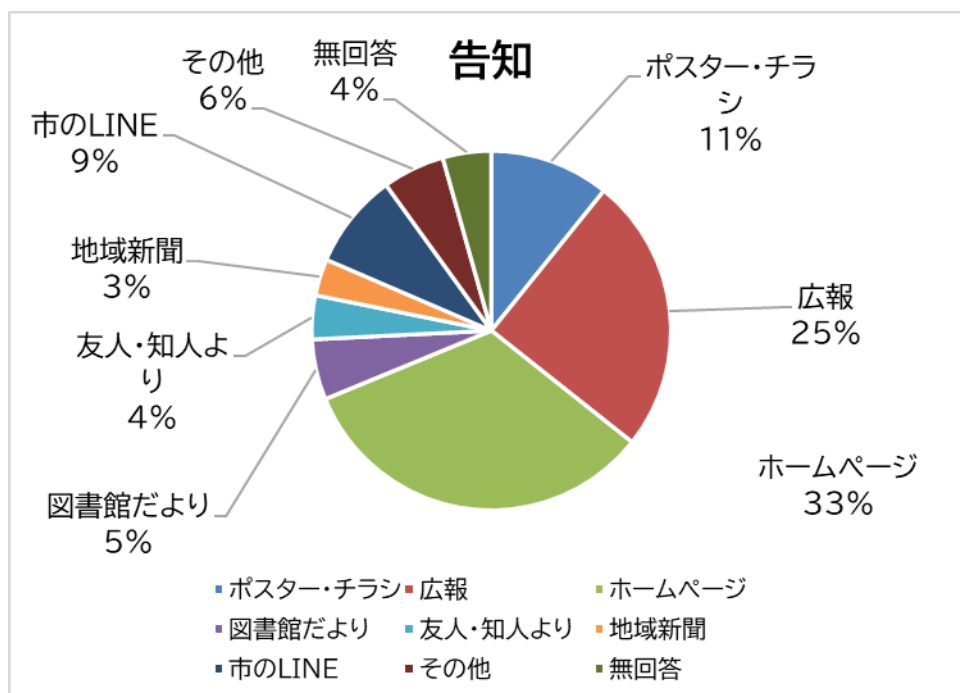


親切に対応	対応せず	対応したが欲しい資料がない	無回答
640	6	22	219

● Q.8 図書館に関する情報を、何でお知りになりますか？(複数回答可)

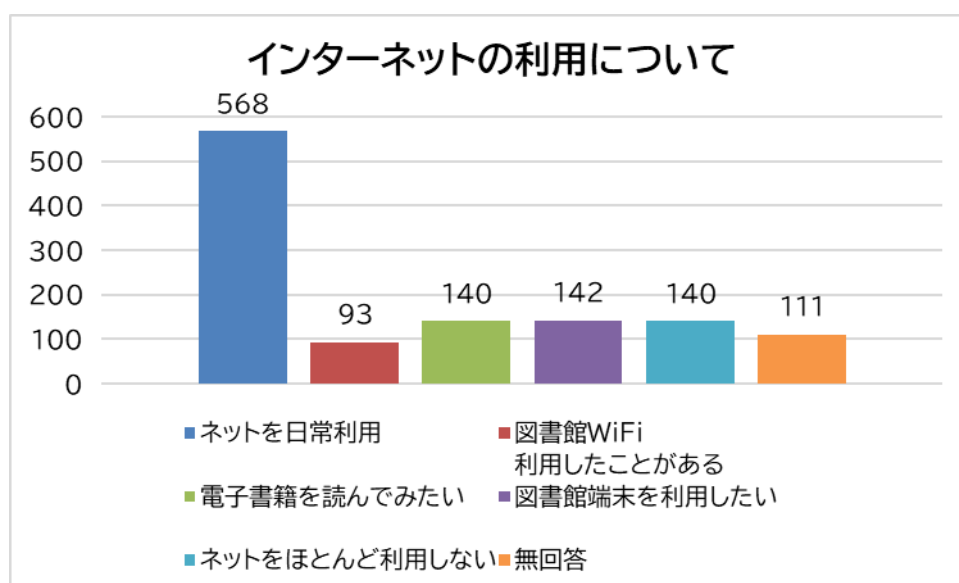
ホームページ 33%(+3)が広報 25%(+4)を、8ポイント差をつけてトップ。

令和5年度から設問に入った「市のLINE」より情報を得ている方が9%(+4)と毎年増加。



ポスター・チラシ	広報	HP	図書館だより	友人・知人より	地域新聞	市のLINE	その他	無回答
131	302	402	66	48	40	104	68	53

● Q.9 インターネットの利用について(複数回答可)

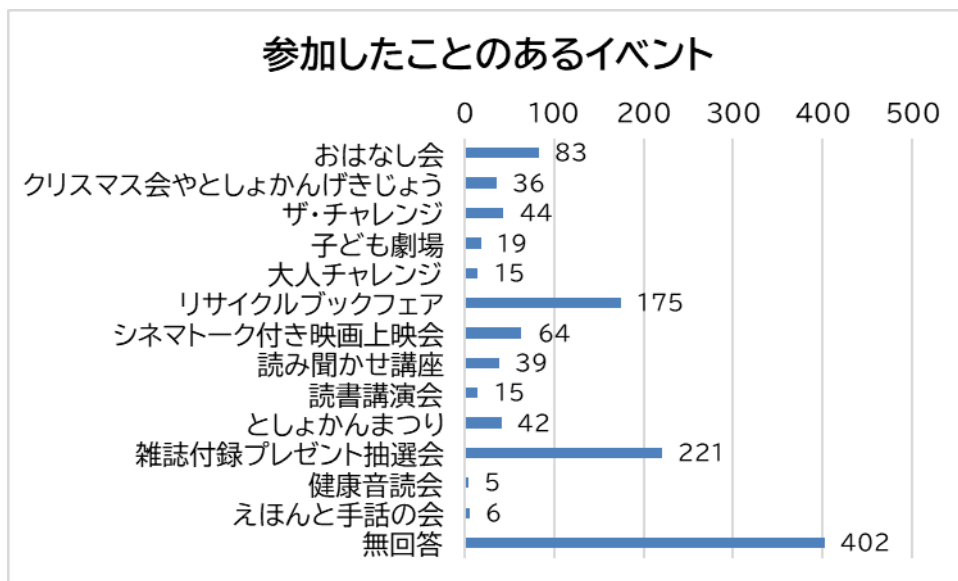


インターネットを日常的に利用されている方の主な利用端末は以下のとおり

スマートフォン62%、パソコン25%、タブレット 10%、携帯電話3%、その他 0%

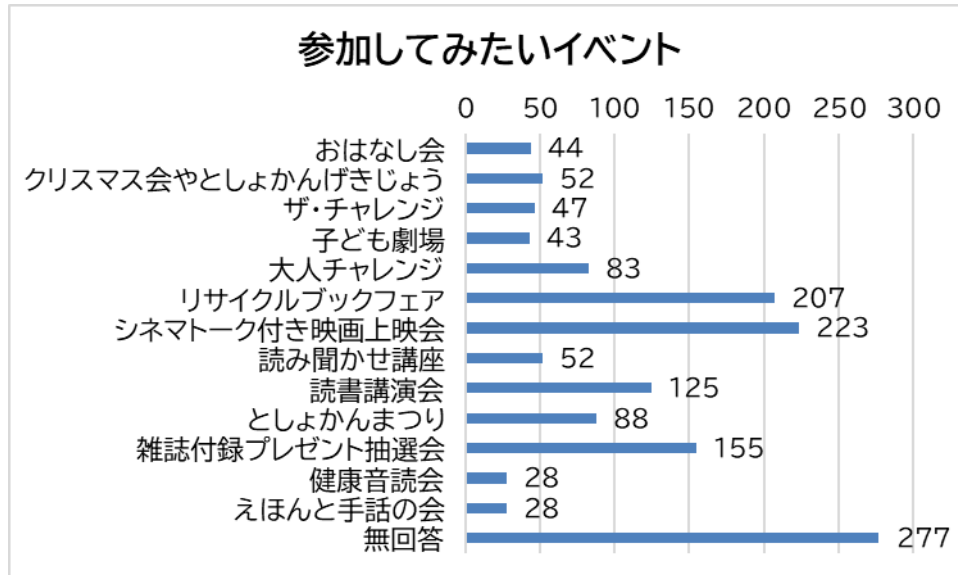
● Q.10 参加したことのあるイベントを教えてください(複数回答可)

「雑誌付録プレゼント抽選会」は昨年度新設項目だがリサイクルブックフェアよりポイントが高くなった。

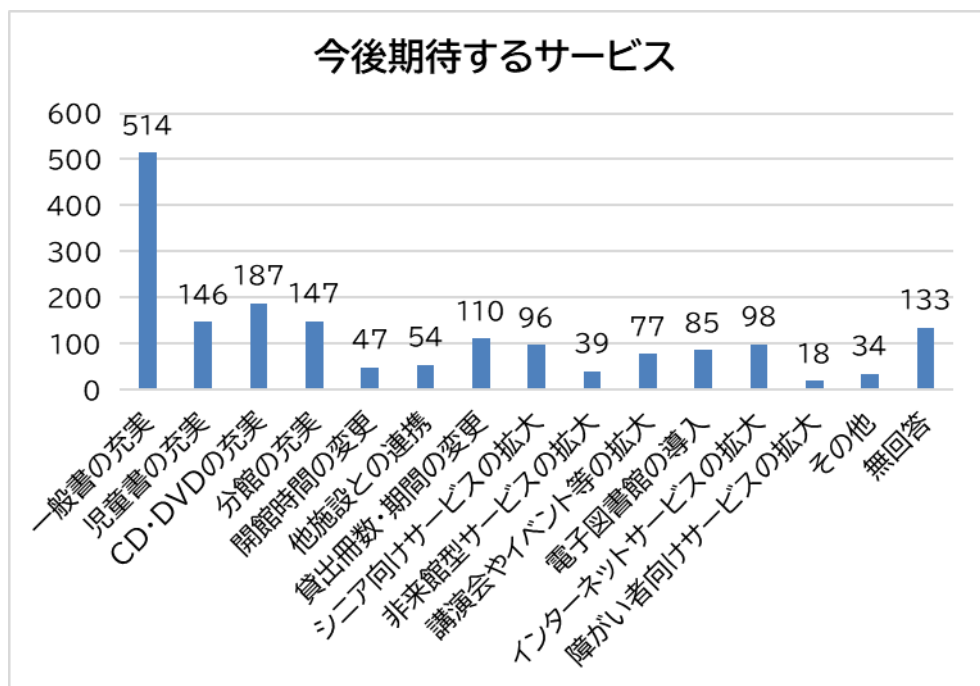


● Q.11 参加してみたいイベントを教えてください(複数回答可)

例年に引き続きリサイクルへの需要が高い。一方例年に比べ、シネマトーク付き映画上映会のポイントが非常に高くなっている。また新しいイベントの「雑誌付録プレゼント抽選会」への関心度が引き続き高かった。また読書講演会への期待度も高まっている。



● Q.12 今後期待するサービスを選んでください(複数回答可)



● Q.13 知っているサービスを選んでください(複数回答可)

令和 5 年度から新設の質問。

障がい者サービスの認知度の低いサービスにおいては周知に努めていく。

